

八戸市立市民病院研修医 2 年目の青山歌穂です。私は 12 月に 1 か月間の地域研修をさせていただきました。1 日のスケジュールとしては、午前中は外来診療を行って、午後は手術、訪問診療、健診などに行かせていただいていた。私が五戸総合病院の地域研修で一番有意義だったのは外来診療です。月木曜日は外科、火水曜日は内科、金曜日は小児科と毎日午前中に診察室を 1 部屋いただいて外来をやっていました。普段は救急外来での診察がメインなので、定期受診する患者さんの体調を聞いたり、定期内服薬を処方したりする経験は今回が初めてでした。2~3 か月に 1 回薬をもらいにきている患者さんと体調についてお話をして「先生と今日お話しして安心しました」「こんな風に自分の症状を話せたのは初めてなんです」と言ってもらえた時はとても嬉しかったです。まだまだ知識も技術も未熟な研修医の私でも患者さんの声に耳を傾けることで医師として患者さんの力になっているのだと思うとこの仕事に改めてやりがいを感じることができました。たとえ数か月に 1 回の受診でも患者さんにとっては健康を見直すための貴重な受診です。その 1 回の短い時間で私がしたアドバイスがその患者さんの生活習慣を見直すきっかけになったり、病院嫌いを少しでもなくしたりする材料になれば嬉しいと思いました。外科外来では、魚の目や猫咬傷、擦過傷などのフォローアップなどを行いました。乳房にあるしこりに気付いて来院した患者の診察では、触診、超音波検査、穿刺吸引細胞診をして、病理結果の説明までやらせていただきました。自分の研修病院では、前医ですでに診断がついた患者の画像や診察をすることはあっても、疑いの段階の患者の初期診療に携わる機会はほとんどありません。患者さんに癌の告知をさせてもらったのも五戸総合病院が初めての経験でした。小児科外来では、風邪で来院する子供たちの診察や処方、また保育園に行くと健診やワクチン接種をやりました。私の研修先では、開業医や他院からの紹介患者が多く、小児の風邪診療はあまりやったことがありませんでした。小児科の笹野先生は五戸で 20 年近く勤務されている貴重な常勤医ですが、長年五戸という町にいらからこそ、家族との信頼関係も厚く、地域に根差した街のかかりつけ医としての診療をみることができてとても良かったです。外来での研修は、今まで自分がしたことのないことばかりでとてもいい経験になりました。

また逆に、医師として自分がまだまだできないことだらけだということも身に染みてわかった研修でもありました。私の普段の研修先病院は三次救急にも対応している地域の基幹病院であり、他院では対応できない重症外傷や瀕死の患者も多く搬送されてきます。地域研修にきたのは、そのような病院で 2 年間勤務する中で自分に任せてもらえることも徐々に増えてきて自信を感じていた時期でした。しかし、地域研修にきて自分がおこなってきた救急外来での診療や病棟管理はバックについている指導医や多種多様なコメディカルスタッフがいてこそのものであったことに改めて気付かされました。例えば、五戸では心臓超音波検査を行いたくても、隔週で週 1 回くる循環器専門医がいる日でないと検査をしてもらえません。検査技師が常勤していて、オーダーさえすればすぐ検査をしてくれて、循環器の専門医が検査結果をもとに診察してくれるような環境が今までどれだけ恵まれた環境であったのかを地域研修で思い知りました。だからこそ、五戸の先生方は専門分野にとらわれず何でも診ることができるのだなと納得しました。

五戸総合病院では、少ないマンパワーで医療を提供しているからこそ、職種間の隔たりが少なく医療スタッフ間の絆の深さをより強く感じることも多かったです。医師とともに看護師の人手も不足しているため、午前中外来にいた看護師さんが午後は手術の機械出しをしているなんて状況もよくみかけました。先生方も外来診療、内視鏡検査、手術と専門分野に関わらず何でもやる先生が多いです。少ない人数で多大な業務をこなしているからこそ「医師だから」「看護師だから」と各々の業務に線引きをするのではなく、手伝えることはお互い補い合って仕事している姿はみていてとても気持ち良かったです。チーム医療の大切さは病院の規模に関わらず、医師として仕事をしていく限り心がけていかなければいけないことだと思います。私はチーム医療の大切さを五戸総合病院で改めて強く感じることができました。

以上のことから、五戸総合病院での1か月間の研修は今後の医師としての在り方を考えるきっかけとなった貴重な時間でした。五戸で出会った先生方や研修の同期、患者さんたちは今後の医師人生においてかけがえのない財産です。研修が終わったら専攻医研修が始まりますが、これからも五戸で学んだチーム医療の大切さや患者さんの心に寄り添う気持ちを忘れずに研修していきたいと思います。お世話になった安藤院長、佐藤副院長、笹野先生、堂地先生、後村先生、そして1か月ともに研修した同期たち、とても充実した1か月をありがとうございました。また五戸に遊びに来ます。